

「薬学部 授業の内容 令和4年度(2022) 3・4・5年次生用」正誤表

p.232

「特別演習・実習」に「薬学研究支援センター」の研究テーマを追記いたします。

【誤】

教育研究グループ 担当教員	研究テーマ
薬学教育研究センター 大桃 善朗 井上 晴嗣 宮崎 誠 佐藤 卓史 長谷井 友尋 倉田 里穂	(1)薬学教育研究 (2)学術調査研究(各教員の研究テーマキーワード)
	① 分子イメージング、画像診断用医薬品
	② 血清タンパク質
	③ 薬理効果の速度論解析、薬物の最適投与計画、生体リズム
	④ シスプラチン耐性がん、制がん性金属錯体
	⑤ 疫学、環境、エピジェネティクス
⑥ 自己炎症性疾患、免疫	

【正】

教育研究グループ 担当教員	研究テーマ
薬学教育研究センター 大桃 善朗 井上 晴嗣 宮崎 誠 佐藤 卓史 長谷井 友尋 倉田 里穂	(1)薬学教育研究 (2)学術調査研究(各教員の研究テーマキーワード)
	① 分子イメージング、画像診断用医薬品
	② 血清タンパク質
	③ 薬理効果の速度論解析、薬物の最適投与計画、生体リズム
	④ シスプラチン耐性がん、制がん性金属錯体
	⑤ 疫学、環境、エピジェネティクス
⑥ 自己炎症性疾患、免疫	

教育研究グループ 担当教員	研究テーマ
薬学研究支援センター (中村 任※) 箕浦 克彦 藤 嶽 美穂代 山沖 留美	①NMRを用いた生理活性物質の溶液構造に関する研究(担当:箕浦) ・アルツハイマー関連タンパク質Tauの自己重合機構の構造化学的解明 ・特殊環状ペプチドの構造転移についての検討 ・難水溶性医薬品と添加剤との分子間相互作用解析
	②測定困難な重要化合物の精密質量測定法(MS)の開発(担当:藤嶽) ・不安定な構成要素を持つ生理活性物質のマスマスペクトル測定に関する研究 ・重要合成中間体及びビルディングブロックのマスマスペクトル測定に関する研究
	③医薬品原料・製剤の放射線照射効果(担当:山沖) ・生薬・生薬を用いた製剤の放射線殺滅菌効果及びその物理化学的影響に関する研究 ・放射線の分子鎖切断や架橋作用を利用した機能性医薬品原料や製剤の開発 ・コンビネーション製剤の放射線照射による最終滅菌法の開発

※は薬学研究支援センター長を示します。